

IBSA 柔道アジアオセアニア選手権大会 日本代表候補選手選考試合要綱

目的 IBSA 柔道アジアオセアニア選手権大会日本代表候補選手の選考をおこない、視覚障害者柔道の普及発展に資する。

主催 NPO法人日本視覚障害者柔道連盟

期日 2019年6月16日(日)

会場 講道館 6階学校道場(東京都文京区春日1-16-30)

参加資格 1 15歳以上になる男子有段者。
2 IBSA公認の国際クラス分けを受けているもの、または、それに準ずる視覚障害者であって、IBSA指定書類のMDF(医療診断書)を提出したもの。

※視覚の障害について、IBSA公認のクラス分けを受けていない選手は、「IBSA指定書類のMDF(医療診断書)」の作成が必要となります。本大会の申込書が事務局に届き次第、該当者には連盟事務局から受診についての詳細を連絡するので、指示に従って速やかに医療機関での受診をし、MDFを事務局まで提出してください。MDFの提出がなかった場合には、大会への出場が認められません。

3 JPC所定のメディカルチェック関係書類(「基本健康調査書」及び「医師診断書」)を提出したもの。(別紙参照のこと)

日程 6月15日(土)
1 自由練習(5階少年部道場) 13:00~15:00
2 計量(5階少年部道場)
予備計量 15:00~15:30
本計量 15:30~16:30
6月16日(日)
1 審判打合せ会議(第2会議室) 9:15~9:45
2 選考試合(6階学校道場) 10:00~15:00
終了予定

実施種目 男子: -60kg -66kg -73kg -81kg -90kg -100kg +100kg

- 申込上の
注意事項
- 1 上記体重クラス一つを選んで出場申し込みをすること。
 - 2 本大会の出場申し込み後の体重クラスの変更は認めない。
 - 3 代表候補になって、IBSA 柔道アジアオセアニア選手権大会に出場する場合は、この選考大会で獲得した体重クラスを変更することはできないので十分に注意すること。
- 抽 選
- 抽選日：2019年6月15日（土）17：00～
場 所：講道館（本館3階第2会議室 公開）
注 意：当日、抽選に参加できない選手は、大会申込書に代理人を登録してください。代理人がいない選手は、事務局一任を〇でかこんでください。
抽選は、軽い階級から行ないます。
シード権：第33回全日本視覚障害者柔道大会、1位・2位
- 計 量
- 6月15日（土）15時00分から15時30分までは、予備計量とする。15時30分から16時30分は本計量とし1回のみ計量とする
- 柔 道 衣
- 国際柔道連盟及び公益財団法人全日本柔道連盟の規定に基づく白色の柔道衣（帯及びゼッケンを含む）を着用すること。着用しない場合は失格とする）
【障害の表示】 IBSAの障害程度B1（両眼とも光覚まで）に該当するものは、B1の表示を付けること。表示がない場合は、失格とする。
表示の付け方は、直径7cmの赤い円形マークを柔道衣両袖の外側に付ける。円形の中央は肩から約15cmのところに来るようにする。また、選手が視覚聴覚障害者の場合は、柔道衣両袖の赤マークの下側に縦に並べて直径7cmの黄色の円形マークを縫いつける。
- 代表候補
- この大会の成績を参考にし、IBSA 柔道アジアオセアニア選手権大会の代表候補選手を決定する。2020年3月31日までに開催されるその他の国際大会への派遣選手選考については、本大会の成績も参考にする。
- 申込締切
- 2019年5月17日（金）までに「大会申込書・誓約書」を事務局へ郵送すること。締め切り日以降の申し込みは認めない。
- 申 込 先
- NPO法人日本視覚障害者柔道連盟 事務局（講道館本館4階）
住 所：〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30
電 話：03-3811-5800 ファックス：03-3811-5801
メー ル：judob@joy.ocn.ne.jp